

抜き取り行為とリサイクル化証明書の現状

今回は前回の抜き取り行為問題と日資連リサイクル化証明書の使用状況について関東地区の状況調査を広報委員に求め、今後の対応の糧にするために掲載しました。

【群馬県】

(1) 古紙の抜き取り行為に關して
群馬県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、群馬県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、群馬県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

【茨城県】

(1) 古紙の抜き取り行為に關して
茨城県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、茨城県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

【埼玉県】

(1) 古紙の抜き取り行為に關して
埼玉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、埼玉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

【千葉県】

(1) 古紙の抜き取り行為に關して
千葉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、千葉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

【東京都】

(1) 古紙の抜き取り行為に關して
東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

群馬県外の方の話を聞くとかなり深刻な被害状況であるという事で、私達もいざというときの為にたくさんの方と情報交換をしていきたいと思っております。

今回は、関東での話ではありますが、他の地域の方で被害にあっているという事で有れば情報を送って下さい。

(2) 日資連リサイクル化証明書の使用状況について
現在、群馬県でリサイクル化証明書を使用している業者さんは何社か有るようです。又、使用方法としては古紙などに活用されているようです。しかし実際の所ほとんどが使用されていないように見えます。

説明を受けましたが、活用はまだのようです。

(1) 古紙の抜き取り行為に關して
埼玉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、埼玉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

(2) 日資連リサイクル化証明書の使用状況について
千葉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、千葉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

千葉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、千葉県内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

(2) 日資連リサイクル化証明書の使用状況について
東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

(1) 古紙の抜き取り行為に關して
東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

(2) 日資連リサイクル化証明書の使用状況について
東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。また、東京都内における抜き取り行為は、まず認識度が低いという事と知事登録を持っていない業者が問題とされています。

関連

水上で第47回総会開催 新会長に萩原氏(神奈川)を選出

関東資源回収組合連合会(倉林喜一郎会長)は九月二十四日に群馬県水上五湯常総会を、都六県代表八十余名と読売新聞社、小宮新一販売局長の関連副会長と役員開会式、クリンジーセンター・堀寛二総務部長、京都府再生資源理事事業協同組合・中谷延幸理事長をはじめとする来賓が出席し、群馬県再生資源事業協同組合連合会(加藤昭次会長)の設置で盛大に開催した。

【倉林会長挨拶】

「循環型社会形成推進基本法をはじめ、環境二十一年紀に向けて各法律の整備が進んでいる。我々再生資源業界は経済と環境が共生する今日、リサイクル実践業界の社会的役割が増している現実を直視して、リサイクルシステム議員懇談会、新聞リサイクル推進会議と連携し、行政と市民から信頼されるリサイクル実践業界のため、日資連の中核としての関連の社会的立場を強力なものにして行きたい」

【総会議事】

議長団に加藤昭次氏と日下野隆氏が選出され、平成十一年度事業報告と決算報告、監査報告と平成十二年事業計画、収支予算案が原案通り承認可決した。また、今期は役員改選で二期務めた

【萩原新会長挨拶】

「実行力のある倉林会長の後を受け、各県理事の関連副会長と役員会員の諸氏の絶大なる協力のおかげで、厳しい業界環境に各単協を充実し、新情報化時代に新しい事業の拡大、リサイクル実践専門ノウハウと英知を結集して環境の二十一世紀における環境産業として着実に発展を期して行きたい」

【来賓挨拶】

読売新聞社、小宮新一販売局長より「読売リサイクルネットワークの販売店への連携のもと順調に発展。対象読者数本年は一八〇万となり、回収量も月間一万六千七百トンと安定回収をしているが集回収と同様に行政回収の影響もある。リサイクルは民間が主体となつて行うもので、割高な行政回収はキロ当たり七十円もかかり、市場原理が機能して、社会の役割を高めていくため、関連各都県での安定的回収を推進して行きたい」と思っています

【平成十二年度計画】

主体性をもった自助努力と組織的行動によって社会的地位の確立を目指す、リサイクルシステム

- (1)日資連事業への積極的参加・協力
- (2)行政との懇談会の開催とリサイクルシステム議員懇談会との連携
- (3)関連共済事業の推進
- (4)各地域の組織化と持ち回り拡大理事会の開催
- (5)資源業界の健全化を目的とした市況対策
- (6)各関連団体との連携
- (7)地方自治体との委託回収の調査・研究
- (8)地方自治体・市民団体との交流・関係強化

第49回大会役立つ運営で 通産、農政、建設局も期待

青森県再生資源商工組合が脱退したため同連合会が所管して行われたいものです。大会の統一テーマを「我々の生きるべき道を通産と農政を軸とした循環型社会の構築」とし、その対応策を検証し確認していく手法で行われてきたが、昨年われ、これまでにない新しい大会運営が試みられたい。

「協同組合組織化と産廃許可取得は業界の最重要課題」東北六県再生資源組合連合会(東北六県再生資源組合連合会)の第49回大会が十月五日(木)、仙台市において開催されました。東の対応策を検証し確認していく手法で行われてきたが、昨年われ、これまでにない新しい大会運営が試みられたい。

「協同組合組織化と産廃許可取得は業界の最重要課題」東北六県再生資源組合連合会(東北六県再生資源組合連合会)の第49回大会が十月五日(木)、仙台市において開催されました。東の対応策を検証し確認していく手法で行われてきたが、昨年われ、これまでにない新しい大会運営が試みられたい。

「協同組合組織化と産廃許可取得は業界の最重要課題」東北六県再生資源組合連合会(東北六県再生資源組合連合会)の第49回大会が十月五日(木)、仙台市において開催されました。東の対応策を検証し確認していく手法で行われてきたが、昨年われ、これまでにない新しい大会運営が試みられたい。

「協同組合組織化と産廃許可取得は業界の最重要課題」東北六県再生資源組合連合会(東北六県再生資源組合連合会)の第49回大会が十月五日(木)、仙台市において開催されました。東の対応策を検証し確認していく手法で行われてきたが、昨年われ、これまでにない新しい大会運営が試みられたい。



積極参加で勉強的な運営の東北6県第49回大会

「工夫をこらした積極的な対応に学ぼう」東北六県再生資源連下各団体が大会運営に活動して、そうした個々の活動がひとつの方向づけのもとに行われていることが確認できました。米沢市の組合が取り組んだ委託回収から組合による集約回収への移行という成功事例は集約回収に全面的に依存し続けてきた我々の業界に一石を投じるものであったように思います。



活発化した委員会を目指す日資連理事会

「わかりやすいリサイクル関連資料集を発行」東北六県再生資源連下各団体が大会運営に活動して、そうした個々の活動がひとつの方向づけのもとに行われていることが確認できました。米沢市の組合が取り組んだ委託回収から組合による集約回収への移行という成功事例は集約回収に全面的に依存し続けてきた我々の業界に一石を投じるものであったように思います。

「岡山で理事会開く 積極的な委員会で実りある活動」去る十月十日(火) 當で理事会を開催した。日資連西日本支部の役員は、西日本支部を中心に三十名の参加者が集まり、平林久一副会長より開会の挨拶、倉林喜一郎会長代行より挨拶があった後、平林副会長が議長に選出されて審議に入った。

「報告事項」(1)関係団体への会議出席報告としてリサイクルシステム議員懇談会、関係省庁、その他を杉山紀美連帯委員長が説明した。(2)各委員会の会議開催報告を各委員長及び委員長代行が行った。審議事項としては、前回理事会で提案された財務案を三役が継続審議した。委員会は開催報告及び関係団体への出席報告、会議資料を逐一本部に報告・提出することが再確認された。その他、リサイクル化長より閉会の挨拶があり、証明書の説明と今後の日

II 関資連青年部総会 II

新部長に日下野氏が着任
生き残るための勉強を真剣に



日下野新部長



日下野新部長

【新部長挨拶】
日下野氏は新部長就任に当たり「大役をまかされ、生き残るための勉強を真剣に取り組み、生き残るために勉強していきたい」と現在の環境に挑戦していく意向が伺われた。

東京・神奈川・千葉青年部が開催

インターネット勉強会

関東資源回収組合連合会青年部(豊田大八部長)は、八月五日に関資連本部に於いて、平成十二年度通常総会を、都五県青年部員集まる中で開催した。

東京・千葉・神奈川青年部合同の「インターネット勉強会」を九月九日(土)に川崎市の旭町1丁目町内会加者にて開催した。参加者は東京六名、千葉七名、神奈川九名の二十二名。

足利市で開かれた。足利市は、日資連でもインターネット委員会が発足し、日資連青年部の活動が盛んに行われている。足利市は、日資連でもインターネット委員会が発足し、日資連青年部の活動が盛んに行われている。

足利市は、日資連でもインターネット委員会が発足し、日資連青年部の活動が盛んに行われている。足利市は、日資連でもインターネット委員会が発足し、日資連青年部の活動が盛んに行われている。

関東資源回収組合連合会青年部(豊田大八部長)は、八月五日に関資連本部に於いて、平成十二年度通常総会を、都五県青年部員集まる中で開催した。

東京・千葉・神奈川青年部合同の「インターネット勉強会」を九月九日(土)に川崎市の旭町1丁目町内会加者にて開催した。参加者は東京六名、千葉七名、神奈川九名の二十二名。

足利市で開かれた。足利市は、日資連でもインターネット委員会が発足し、日資連青年部の活動が盛んに行われている。足利市は、日資連でもインターネット委員会が発足し、日資連青年部の活動が盛んに行われている。

足利市は、日資連でもインターネット委員会が発足し、日資連青年部の活動が盛んに行われている。足利市は、日資連でもインターネット委員会が発足し、日資連青年部の活動が盛んに行われている。

抜取防止に努める

関東商組が実情を調査研究

関東資源回収組合連合会から関東製紙原料直納会(栗原正雄理事)に出された要望書に、関東商組では審議、検討を要する。現在法律事務所において引き続き調査研究を行っている。

関東資源回収組合連合会から関東製紙原料直納会(栗原正雄理事)に出された要望書に、関東商組では審議、検討を要する。現在法律事務所において引き続き調査研究を行っている。

関東資源回収組合連合会から関東製紙原料直納会(栗原正雄理事)に出された要望書に、関東商組では審議、検討を要する。現在法律事務所において引き続き調査研究を行っている。

関東資源回収組合連合会から関東製紙原料直納会(栗原正雄理事)に出された要望書に、関東商組では審議、検討を要する。現在法律事務所において引き続き調査研究を行っている。

鉄鋼廃材の海上輸送に係る安全対策について

【鉄鋼廃材の放射線測定について】(概要)

- 1. はじめに
鉄鋼廃材に混入するおそれのある放射性物質には、放射性物質及び放射性物質により汚染されたものが考えられる。汚染されたものを検出するためには、放射線測定が必要であるが、その実施はほぼ不可能。よって、放射性物質の鉄鋼廃材混入については、γ線を測定することにより確認する。
鉄鋼廃材を海上輸送する場合には、荷役のために港湾施設へ輸送することとなるが、その輸送形態の殆どが車両により積載しての輸送又はコンテナに収納しての輸送であるとの実態に鑑み、当該鉄鋼廃材の輸送を開始する前に、車両又はコンテナについて確認する。確認方法の一例として、車両又はコンテナについての放射線測定方法を以下に示します。
2. 放射線測定器
測定する放射線の種類は線と、使用する放射線測定器は電離箱式サーベイメータ又はシンチレーションサーベイメータとします。
3. 放射線測定方法
3.1 放射線測定器の作動確認
使用する放射線測定器の機能が正常に作動していることを確認します。
3.2 バックグラウンドの測定
3.3 の測定を行う上で影響が生じないよう、3.3 の測定を行う場所及びその周辺におけるバックグラウンドの測定を行い、当該測定値が十分に小さいことを確認し、その結果を記録します。
3.3 車両又はコンテナについての測定
1) 車両又はコンテナから十分に離れた位置において放射線測定器を作動させた後、放射線測定器の示す値を視視しつつ、徐々に車両又はコンテナに接近する。
2) 車両又はコンテナの4側面(実行可能な場合には上下面を含む。)の表面付近を移動しながら測定し、バックグラウンドの線量当量率とほぼ同レベルの測定結果が得られた場合には、その旨記録します。
3) 2)の測定において3.2のバックグラウンドの線量当量率より高いレベルの測定結果が得られた場合には、その部分及びその周辺の線量当量率の測定を詳細に実施し、その結果を記録します。
3.4 ゲートモニターその他の放射線測定器による測定について
ゲートモニターその他の放射線測定器により、鉄鋼廃材について測定が実施され、バックグラウンドの線量当量率とほぼ同レベルの結果が得られている場合には、当該鉄鋼廃材について放射線測定を行う必要はありません。

群資連青年部・北群馬支部から 第2回環境祭り開催 渋川市で尾林組合長が開会宣言

九月十日群馬県渋川市東日本クリンサービスのお知らせ。市内における第二回環境(廃タイヤ)、上進メタ等の不法投棄廃棄物の撤去祭りが開催されました。当日は台風十五号の影響等が心配されましたが、幸いにも晴天に見舞われ最高気温三十三度という炎天下の元、総勢一〇五名での催しとなりました。

第二回環境祭りの開催に伴い主催者である渋川市長及び渋川市保健衛生推進協議会・大竹六夫会長の挨拶を頂いたあとに八協力団体、渋川市保健衛生推進協議会、クルリ源組合、群資連北群馬支部(親子)、群馬県環境アドバイザー、渋川支部

東日本クリンサービスのお知らせ。市内における不法投棄廃棄物の撤去状況の写真を撤去量の目安として、リフォーターの紹介を行い、渋川市リサイクル資源組合・尾林組合長の開会宣言で第2回環境祭りが開催されました。

(1) 情報コーナー
ガラスピートとベクトルの行き先とリサイクル方法、リサイクル製品

(2) 実演コーナー
電動式生ゴミ処理機を減量させた。生ゴミの減量を促した。また、電動式生ゴミ処理機(松下電工、日立、群馬ナブコ製品)六台の抽選が行われた。

(3) 立ち木を守る
牛乳パック1Kg、約三〇枚でバックシート一枚の樹木を守ることが行われた。

(4) その他
出た来たそう。もってて古本。子供向けゴミと遊ぶ。フリーマーケット、自転車プレゼント、廃タイヤ・廃バッテリーの回収。



左から高橋群資連青年部長、中澤氏、柳沢氏、尾林氏の青年部員

岐阜で青年部OB会 アツい旬の議題で白熱会議

去る七月十六日(日)岐阜市の岐阜観光ホテル。十八日に於いて、日資連青年部OB会定例会が開催されました。

アツい旬の議題で白熱会議。まず最初から最後まで岐阜市の印象はアツかった。岐阜駅を降りると、正面には気温の電光石火があり、まだ外はまた明るかった。まだ外はまた明るかった。まだ外はまた明るかった。

アツい旬の議題で白熱会議。まず最初から最後まで岐阜市の印象はアツかった。岐阜駅を降りると、正面には気温の電光石火があり、まだ外はまた明るかった。まだ外はまた明るかった。まだ外はまた明るかった。

青年部定例会開催 千葉で定例会と産廃講習会

青年部(飯田俊夫部長)は、八月二十六日に千葉市ホテルサンガーデンで開催された。

【産廃講習会】
五月三十日に「ゴミゼロ」の回収として不法投棄廃棄物の回収が行われた。

【産廃講習会】
五月三十日に「ゴミゼロ」の回収として不法投棄廃棄物の回収が行われた。

広報委員長 任 あいさつ

星本 昭次(栃木)

「あーす・れっく」は、ある古紙や鉄くずの価格暴落時に発行された日資連として日資連の活動を組織し、各地の声を関係法律などを通じてまいりました。

広報委員長 任 あいさつ
星本 昭次(栃木)

【講演会】 社団法人千葉県産廃 物処理協会 会長 千葉県 中小企業団体青年中央会 副代表幹事、千葉中央会 リリーナ(株)代表取締役 役の杉田昭義氏を講師に 「廃棄物処理法とリサイク ル」をテーマに講演した。

本年度からインターネット・Eメール等活用、様々な角度から情報を提供。(5) 各地区の報告

岐阜からは各法律の勉強会開催。大阪からは活路開拓のHP、容り法と家電R法の取り組み、(二) 環境展「への出展、近畿ブロック会合の開催、市民との定例交流会など親交事業を中心に推進。千葉からは県民まつり「環境フェア」の出版、県連ロールの販売、(6) 次期連絡会

総会承認された活動計画の中の各支部(ブロック)の開催を指針に十一月頃東北で開催予定。月頃東北で開催予定。月頃東北で開催予定。

【懇親会】
懇親会は、千葉県連の倉村喜一郎会長、岩泉鐵次副会長、松本洋一、副会長を来賓に招き、千葉青年部の企画でアトラクションゲームやビンゴで盛り上げた。

編集後記

初めまして、今期から新しく広報委員に成りました群馬の尾林氏といま

昨年度後期から今年度にかけて多少ではありますが、景気が良くなってきましたが、それに伴って抜き取り屋などの被害も深刻となっております。

この現状に対処出来るように、広報委員会として各県の対応なども載せておきます。

私達としてはこういった情報を解りやすく、そして皆様の素朴な疑問にも答えられる様な、垣根の低い紙面を作りたいと思っておりますので宜しくお願い致します。